

農業経営改善計画認定申請書

日中繋がる連絡先
を記入してください。

令和〇〇年〇月〇日

長浜市長 殿

申請者	住所	長浜市〇〇町△△番地		連絡先	090-123-4567
	フリガナ	ナガハマ ミツナリ		フリガナ	
	個人・法人名	長浜 三成	(印)	代表者氏名 (法人のみ)	
	生年月日・ 法人設立年月日	S56.3.7		法人番号	

■個人の場合
住所・氏名・生年月日・年齢
を記載のうえ署名もしくは記
名押印願います。

■法人等の場合
住所(所在地)・名称・代表
者氏名・法人設立年を記載
のうえ署名もしくは記名押印
願います。

農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農業経営改善計画											
① 農業経営体の営農活動の現状及び目標											
(1) 営農類型											
現 状						目 標 (令和9年)					
<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営						<input type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input checked="" type="checkbox"/> 複合経営					
(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標											
年間所得		200万円		500万円		年間労働時間		3,400時間		4,000時間	
主たる従事者1人 あたりの年間所得		100万円		250万円		主たる従事者1人 当たりの年間労働時間		1,200時間		2,000時間	
主たる従事者の人数										1人	
② 年間農業所得＝収入－支出(経費等) 確定申告の、専従者給与等を差し引く前の金額を記入してください。法人の場合は別紙農業所得算出シートを参考にしてください。											
(1) 農畜産物の生産											
(2) 農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業(売上げ)											
作目・部門名(畜産)		現 状		目 標 (年)		事業内容		現 状		目 標 (令和9年)	
飼養頭数(頭、羽)		飼養頭数				直売所		30万円		70万円	
作付け品目が多く、書ききれない場合は、畜産の欄に記入してください。		6,000kg (2,000kg/10a)		300.0a (2,000kg/10a)				万円		万円	
作付け面積の合計(基幹作)が、添付いただく農地一覧(共済細目書)および、2ページ目の「農用地」の合計と整合するよう記入してください。		1000.0a		1200.0a				万円		万円	
キャベツ		50,000kg (500kg/10a)		60,000kg (500kg/10a)		30.0a		6,000kg (2,000kg/10a)		300.0a (2,000kg/10a)	
小麦		3,000kg (300kg/10a)		13,200kg (330kg/10a)		10.0a		245kg		300.0a	
大豆		1400kg (200kg/10a)		2,100kg (210kg/10a)						万円	

販売収入額(補助金は含まない)が80%を占める作目1つにチェックしてください。(注)「販売金額1位の作目」が総販売額の... →80%以上の場合『単一経営』 →80%未満の場合『複合経営』

農業経営に関連・附帯する事業として、
○農畜産物を原料・材料費として使用して行う製造又は加工
○農畜産物の貯蔵、運搬又は販売
○観光農園、体験農園、農家民宿、農家レストラン など

(3) 農用地及び農業生産施設

ア 農用地				イ 農業生産施設								
区分	所在地		地目	現 状 (a)	目標 (令和9年) (a)	種 別	所在地		規 模			
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現 状	目標 (令和9年)		
							棟	㎡	棟	㎡		
所有地	滋賀県	長浜市	田	200.0a	300.0a	農舎 (作業所格納庫) ビニールハウス	滋賀県	長浜市	1	100	1	150
							滋賀県	長浜市	1	225	2	450
借入地	滋賀県	長浜市	田	900.0a	1700.0a							
その他												
経営面積合計				1100.0a	2000.0a	経営面積合計				325	600	

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置

・減農薬の取り組みを継続すること、農地を集約することで生産効率を向上させる。
・品種の適切な組み合わせ作業を行うことで、作業集中を回避させる。

・農用地の利用条件の合理化等下記例を参考に、①現状②目標③目標達成のための具体的な方策を記入してください。
例)農地の集積・集約化
生産の効率化
栽培等の新技術導入
有機農業の推進
転作の推進

⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標

・休日があきりしないことで生活にメリハリがないため、休日制度を導入する。
・農繁期は休日が取れないので臨時雇用を導入する。
・家族内で経営にかかる決め事が不明確で、効率化を図るため家族経営協定を導入する。

下記の例を参考に、①現状②目標③目標達成のための具体的な方策を記入してください。
例就業規則等の整備
相続・経営継承に関する取り組み
家族間の役割分担 など

④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

・簿記記帳が行えていないので、複式簿記記帳を取り入れる。
・農業経営と家計の区別がないので、経営と家計の分離を行い、透明化を図る。
・直売のお米の売り上げ増加を目指し、SNS等インターネット技術を活用する。

⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置

・規模拡大を目指し、地域農地の集積・集約化を進める。
・農業機械の購入、施設更新の際には認定農業者向けの融資制度の活用も視野に入れる。
・後継者へ円滑に経営を移譲するため、家族経営から法人化を検討する。

下記の例を参考に、①現状②目標③目標達成のための具体的な方策を記入してください。
例)簿記記帳等の会計処理
経営内役割分担、経営の法人化
新たな販路拡大、新製品創造
顧客に対する情報発信など

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員

氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との続柄 (法人経営にあっては役職)	現 状			見 通 し (令和9年)		
				担当業務	主たる従事者	年間農業従事時間	担当業務	主たる従事者	年間農業従事時間
長浜 三成	37	男	(代表者)	経営全般	○	1,200	経営全般	○	2,000
長浜 江子	35	女	妻	経営補助		400	販売部門		500
長浜 秀吉	65	男	父	経営全般	○	1,200	経営全般		1,000
長浜 市子	60	女	母	経営補助		600	経営補助		500

(2) 雇 用 者

	常時雇 (年間)	実 人 数	現 状		見 通 し	
			人	見 通 し	人	人
臨時雇 (年間)		実 人 数	現 状	0 人	見 通 し	2 人
			延べ人数	現 状	0 人	見 通 し

主たる従事者には○を記入してください。

構成員の労働時間合計
=1ページ目の年間総労働時間

その他にあれば記入してください。

延べ人数の計算例
2人×5日間※=10人
(※1日=8時間)

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
トラクター 50ps	1
田植え機 8条植 (GPS付)	1
軽トラ	1
青色申告用会計ソフトウェア	1

農業用機械等の名称欄には、生産方式の合理化のために取得予定の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその付属設備、構築物及びソフトウェア等を記入してください。
※1ページ目②「(3)農用地及び農業生産施設」に記入しているものは記入不要です。

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその付属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3)農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)

その他添付書類
同意書
農業所得が確認できる書類の写し
(直近の決算書・税務申告書類のうち損益計算書)
記載した現状の経営面積が分かる書類
(任意の様式、共済細目書で代用可能)
耕作地が分かる位置図(耕作地に着色した地図など)

【 添 付 書 類 例 】

農業経営改善計画 経営農地明細表 (例)

(単位:a)

耕作地			地目	農地面積	作付品目	備考
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	30.0	水稻	自作地
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	20.0	水稻	自作地
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	30.0	小麦・大豆	自作地
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	20.0	小麦・大豆	自作地
水稻小計				50.0		
小麦小計				50.0		
自作地合計				100.0		

様式は特に指定しません。
共済細目書等の写しを添付していただいても結構です。

耕作地			地目	農地面積	作付品目	備考
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	水稻	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	小麦・大豆	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	小麦・大豆	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	小麦・大豆	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	小麦・大豆	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	45.0	小麦・大豆	借入地 地権者：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	25.0	小麦・大豆	借入地 地権者：△△□□
水稻小計				900.0		
小麦小計				250.0		
借入地合計				1150.0		

耕作地			地目	農地面積	作付品目	備考
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	30.0	水稻	作業受託 契約先：△△□□
〇〇町	〇〇	〇〇番地	田	20.0	水稻	作業受託 契約先：△△□□
水稻小計				50.0		
小麦小計				0.0		
作業受託合計				50.0		

【 添 付 書 類 例 】

経営農地を着色した地
図を添付してください。